



## 防災パルプモールド

難燃剤の内添による簡易な製法の開発

技術分野分類 2004：環境技術・環境材料

技術キーワード C：省資源技術

産業分類 E-14：パルプ・紙・紙加工品製造業

内 容	概 要	難燃剤を添加して防災性を持たせたパルプモールド。 火を近づけても炭化するだけで周囲に燃え広がらない。
	従来技術・ 競争技術 との比較 (優位性)	従来の防災パルプモールドは後加工で作られてきたため、工程が多くエネルギーコストも高かった。本技術は生産工程内に添加するだけで防災可能であるため、非常に簡易に製造することが可能である。
	本技術の 有用性	軽量で防災性があり、古紙を原料とする環境にやさしい材料であるため、包装材だけでなく車両・家屋内装材等の製品としても利活用が見込まれる。
関連情報 (図・表・写真等)		
適用可能製品		自動車内装材、建造物等壁紙、防災包装材など
技術 シース 保有者	氏名 所属・役職	村松 圭介 あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 環境材料室 主任研究員
技術 シース 照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 総合技術支援・人材育成 担当 0566-45-5640 / 0566-22-8033 info@aichi-inst.jp

## ■知的財産

■試作品状況 無 提示可 提供可

作成日 2024 年 11 月 18 日